

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	筑波大学
拠点のプログラム名称	こころを解明する感性科学の推進
中核となる専攻等名	人間総合科学研究科 感性認知脳科学専攻
拠点リーダー氏名	榎 正幸
<p>《拠点形成の概要》</p> <p>現代社会が直面する産業の疲弊やこころの閉塞感は、情報、技術、物質が人間のこころの満足に結びついていないことに起因しており、これらを打開する為には、人間のこころの動きを知ることが重要である。より深化した人間の理解には、理性的な側面ばかりではなく、感性的な側面からのアプローチが不可欠であると考えられるが、感性の働きはこれまで自然科学的には殆ど解明されておらず、直感的に捉えられてきた感性機能を、多角的な脳科学的研究手法を用いて顕在化させることが求められている。本研究教育拠点は、医学、心理学、芸術学、心身障害学を架橋・融合した「感性科学」分野を創成し、ヒトのこころの動きを、分子細胞神経科学、システム脳科学、認知・行動神経科学、精神機能障害学、感性情報学の視点から分野横断的に研究することにより、「感性」を生み出す脳機能の総合的な理解を目指すものである。本拠点における感性科学研究は、動的な脳機能の作動原理を解明することのみならず、人間の感性反応に適合した製品を創造する人間志向型産業の創出や、現代人のこころの諸問題解決への糸口の発見に繋げることを目指している。更に、本拠点での活動を通して、高い水準の研究教育環境を整備し、感性科学分野の融合的研究を実行する若手研究者と、この分野の研究成果を社会に還元する人材の育成に貢献することを目指す。</p>	